

“健康・快適は窓から” 知って得する



すまいの健康・快適だより



2
2022 FEBRUARY

テーマ

家が寒い原因は？

玄関の寒さ対策していますか？

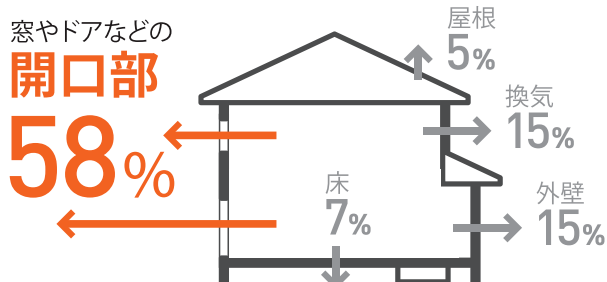


夏と冬の気温の差が大きい日本ですが、住まいに潜む健康リスクへの対策はまだ進んでいません。アメリカやヨーロッパなど、海外の住まいは全館空調で家じゅうを暖かくする文化がありますが、日本ではリビングなどの暖房がある部屋と、玄関や廊下や脱衣室、トイレなど暖房のない部屋に温度差が生じてしまっている場合もあります。部屋間の温度差はヒートショック*の危険性が生まれてしまうので注意が必要です。

*気温の変化によって血圧が上下変動し、心臓や血管の疾患が起こることをヒートショックといいます。

各部屋の温度差を軽減するポイントは、**開口部の断熱性アップ**

熱の流出割合(冬の暖房時)



一般住宅において、熱の出入りが最も多いのは屋根や外壁よりも、窓やドアなどの開口部だと言われています。冬の暖房時には約6割も熱が逃げており、開口部の断熱対策は大変重要です。暖房の効いたリビングから暖房のない寒い玄関や廊下に移動する場合などは、ヒートショックのリスクを考え、断熱対策などを含めしっかり寒さ対策をしていきましょう。

参考:(一社)日本建材・住宅設備産業協会 省エネルギー建材普及促進センター「省エネ建材で、快適な家、健康な家」より

おすすめ対策は裏面へ！

玄関の寒さ対策でヒートショックリスク軽減

玄関から入ってきた冷気をそのままにしていると、廊下や階段を伝わって家全体に寒さが広がってしまいます。玄関からの冷気を遮ったり、断熱性を高めたりすることが効果的です。

玄関ドアや窓の断熱性を高め冷気を遮る



しっかり対策するなら玄関ドアを断熱仕様に交換するのがおすすめ。開口部の断熱性が高まれば、外の冷気が室内に伝わりにくくなり、すきま風や冷えが軽減されます。

玄関や廊下、階段の小窓からの冷気が寒い場合は、断熱性の高い窓に交換したり、二重窓にするのがおすすめ。玄関と合わせてしっかり断熱対策をしましょう。窓交換なら、開閉できない窓を換気のできる窓に変更することも可能です。



FIX窓 上げ下げ窓

玄関や廊下に出る時は上着を羽織る

薄着のままトイレに行ったり、玄関をでて新聞を取りに行ったりして寒い空気に触れるとヒートショックのリスクが高まります。一枚上着を羽織り暖かい格好で移動する様にしましょう。



家全体の寒さ改善は開口部の断熱対策がおすすめ！



パッと手軽にできる、開口部の断熱リフォームはこちら！

窓とドアリフォームの情報を動画でご紹介
まどどあチャンネル▶



リフォーム玄関ドア リシェント

夏は涼しく、冬は暖かく。お住まいの地域に合わせて断熱性能を選べます。防犯性もアップしてデザインも一新。壁を壊さない簡単リフォームです。

1箇所あたり
約1日～



取替窓 リプラス

古い窓がたった半日でゆがみのない開閉スムーズ・快適な窓に。壁を壊さず、足場も組まず、室内作業のみで施工完了。すきま風や寒さのお悩みも解消。汎用枠なら窓タイプの変更も可能です。

1窓あたり
約半日～

お問い合わせはお気軽にどうぞ！

supported by PATTOリクシル マド本舗